

pdC、富士山裾野の朝霧高原で清掃活動を実施

～富士山の天然水を使用した化粧品『キメキュート』の発売を機に環境保全活動～

ポーラ・オルビスグループの株式会社pdC(本社:東京都港区、社長:田島俊一)は、5月19日(土)、CSR活動の一環として富士山の西麓に広がる朝霧高原で清掃活動を行いました。

pdCは本年2月の富士山の天然水を原料に使用したスキンケアシリーズ『キメキュート』発売をきっかけに、富士山の美化や生態系を守るために、NPO法人富士山クラブ(本部:山梨県富士河口湖町、理事長:奥島孝康)の指導の下、今回の清掃活動を企画・実施しました。

当日は、従業員ボランティアと関係者の計34名が参加し、可燃性ごみを中心にタイヤ、家庭ごみなど総重量200kgを回収しました。



pdCは『キメキュート』の販売を通じてキレイな富士山を守る活動「富士山ECOプロジェクト」にも参加しています。これは商品の売上の一部を富士山の水を守る活動に寄付するプロジェクトです。

左:キメキュート ウォーターシールド ローション 180mL
(市場想定価格 税込1,155円)
右:キメキュート ウォーターシールド ミルク 120mL
(市場想定価格 税込1,155円)

活動当日は晴天に恵まれ、ボランティアとして参加した従業員は、お昼過ぎから富士宮市にある朝霧高原の国道139号線沿いの森に分け入り作業を開始しました。タイヤやテレビといった大型の家庭ごみの回収の他、半分土に埋まっているような細かなプラスチック性のごみが小動物の生態系に悪影響を及ぼすという説明を富士山クラブのスタッフの方々から受け、竹べらを使い掘り起こして回収するという地道な作業を繰り返しました。

活動に参加した従業員からは、普段は人が立ち入らないような森の中にもかかわらずゴミが非常に多いことや、生態系への影響を知り、その意義を感じてまた是非活動に参加したいという声が多く聞かれました。

pdCは今後も、このようなCSR活動を通じて、より良い社会の発展に貢献していきます。



【本件に関するお問い合わせ先】(株) ポーラ・オルビスホールディングス 広報・IR室

Tel 03-3563-5540 / Fax 03-3563-5543